

各位

2024年6月20日  
大原薬品工業株式会社

**Revital Healthcare (EPZ) Limited への追加出資に関するお知らせ**  
～東アフリカにおけるエッセンシャルな医療機器供給へ向けた生産能力の強化～

大原薬品工業株式会社（代表取締役社長：大原誠司、以下「当社」）は、アフリカのサブサハラ地域最大の医療機器メーカーである Revital Healthcare (EPZ) Limited（会長：Rajni Vora、以下「Revital 社」）へ追加投資を実行いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

**1. 出資に至った背景と目的**

当社は、アフリカにおいて医療の普及と健康水準の向上を通じて多様な社会課題の解決に貢献することを目的としてヘルスケア領域の現地企業の成長を支援して参りました。

その活動の一環として、2021年に AAIC Investment Pte. Ltd.（本社：シンガポール、以下「AAIC」）の運用する Africa Healthcare Fund（AHF1号）とともに、Revital 社の資本増強計画に参画致しました。同年には、ビル&メリンダ・ゲイツ財団も Revital 社の特許製品であるアフリカ初の革新的な注射器に対して、400万米ドルの助成金を提供し、Revital 社はこのマイルストーンを達成した世界5社のうちの1社となりました。

そして今回、2024年5月に竣工した工場における検査キット等の製造機器への投資を目的とした Revital 社の新たな資本増強計画に追加投資を実行することと致しました。

Revital 社は、ケニアのキリフィに本社を置く、注射器や検査キットなどを製造するアフリカを代表する医療機器メーカーです（詳細後掲）。当社の2021年の出資を活用して、Revital 社は、本社工場を増設して、地域の医療ニーズに基づいたシングルユース注射器などの生産能力を強化し、新たに迅速診断検査キット等の製造にも着手しました。Revital 社はこのような能力増強投資を通じて、新型コロナウイルスのパンデミック時に7,000万本以上のワクチン接種用注射器をインドなどの20カ国以上へ輸出するに到っております。

しかし現在でも、検査キットをはじめ、ケニアに流通している医療機器の多くは輸入に頼っており、国民へ広く必要な医療機器を提供できる環境の整備が求められています。Revital 社はサブサハラ地域最大の医療機器メーカーとして、ケニア政府に加えて、世界保健機関（WHO）や国際連合児童基金（UNICEF）などの国際的なNPO法人からの需要にも対応できるよう、HIVやマラリア等の迅速診断検査キットの製造機器へ投資し、2024年5月に新工場を竣工して供給能力を大幅に強化しました。今回の当社による追加投資はその設備資金に充当されます。

当社は、本出資を通して Revital 社が現地の医療ニーズに合った医療機器の製造能力を高め、ケニア国内に止まらず、アフリカ諸国の健康水準の向上にさらに貢献していくことを期待しております。

## 2. Revital 社の事業概要

Revital 社は、ケニアのモンバサを拠点とするアフリカ サブサハラ地域最大の医療機器メーカーです。その製品は世界保健機関（WHO）の医療製品事前認証（PQS）をはじめとした様々な国際認証を取得しており、アメリカ合衆国国際開発庁（USAID）やビル&メリンダ・ゲイツ財団、国際連合児童基金（UNICEF）などと連携して、世界 29 カ国へ医療機器を提供すると共に、アフリカ地域の健康水準の向上に取り組んでいます。特に、新型コロナウイルスのパンデミック時には、ワクチン接種用注射器の需要増加に対応し、アフリカ諸国はもちろんアジアの新興国へも輸出を実施するなどグローバルな医療に貢献しました。

2024 年 5 月 7 日に、アメリカ合衆国国際開発庁（USAID）の支援を受けて、サブサハラ地域唯一の、迅速診断検査キットの製造設備を増設し、生産を開始しました。HIV、マラリア、B 型/C 型肝炎などの多様な疾患を検査する検査キットを月 2,000 万個まで一貫製造することが可能です。

さらに今後は、本社近くに新工場を建設して輸液バックなどへ製品ポートフォリオを拡大すると共に、2024 年 1 月に株式会社商船三井並びに商船三井ロジスティクス株式会社と戦略的提携に向けた覚書を締結して、新モンバサ港と国際空港近くに立地する自由貿易地区において医療機器・医薬品の物流センター建設を計画するなど、新たな事業展開に向けて検討を進めています。

### ■ Revital healthcare

会社名：Revital healthcare（EPZ）Ltd

所在地：ケニア モンバサ（Mombasa, Kenya）

代表者：Rajni Vora

設立：2007 年

URL：<https://revitalhcare.com/>

事業内容：

注射器（シングルユース型、固定用量型および、従来型）、迅速診断検査キット（コロナウイルス、HIV、マラリア、デング熱、梅毒等）、酸素提供システム（bCPAP）、PPE キット、手術用マスク、輸血キットなど、45 を超える医療用機器を製造しています。当社の製品は、WHO-PQS, ISO 13485, ISO 14001, ISO 9001, CE-TUV, WHO-GMP, US-FDA-EUA, Health Canada, NAFDAQ, MHRA, TGA など、国際機関から認証を受けている他、UNICEF、WHO、CHMP といった国際機関から推奨を受けています。

### ■ 大原薬品工業株式会社

会社名：大原薬品工業株式会社

所在地：日本・滋賀

代表者：大原 誠司

設立：1964 年

URL：<https://www.ohara-ch.co.jp/>

事業内容：

オーファンドラッグ（希少疾患治療医薬品）とジェネリック医薬品を事業の柱とした医薬品会社です。小児がん、血液がん、CNS などを重点領域として新薬の開発に取り組むと共に、ジェネリック医薬品の開発・製造・販売に注力しています。新たな治療法の開発などによって医療環境が大きく変化している現在、治療のみならず、医療の質に影響をおよぼす予防、診断、アフターケアにもイノベーションを活かし Total Healthcare Solution を提供できる企業を目指しております。

◆本件に対するお問い合わせ先◆

大原薬品工業株式会社

担当：井用（いよう）

TEL：03-6740-7701 FAX：03-6740-7702